

研究責任者名 広島大学病院病理診断科 教授 有廣 光司

研究期間 2020年12月11日（倫理委員会承認後）～2031年3月31日

対象者

平成28年1月～平成29年12月の間に、広島大学病院で病理組織検査を受けられた患者さん。

意義・目的

AMED 委託事業「病理診断支援のための人工知能（病理診断支援 AI）開発と統合的『AI 医療画像知』の創出（許可番号：E-1875）」において構築した病理画像 whole slide image (P-WSI) の巨大データベースを、広く社会に還元するため、様々な大学・研究機関・企業が広く利用可能な

研究の方法

本研究は、病理スライド及び病理診断結果を調査して行います。病理診断結果から使用する内容は、生年月日、検査時年齢、性別、患者 ID、臓器名、採取法、検査日付、病理番号、臨床診断、臨床情報、病理診断、病理所見です。（個人を特定可能な情報は解析に用いません）これらは既に登録済みです。

下記の共同研究機関から提供された約 15 万件の P-WSI 及び付随する診療情報をデータベース

宮崎大学 准教授 佐藤勇一郎 データの収集と提供

国立がん研究センター中央病院 科長 谷田部恭 データの収集と提供

青森県立中央病院 部長 黒滝日出一 データの収集と提供

富山市立富山市民病院 副院長 齋藤勝彦 データの収集と提供

名古屋医療センター 室長 西村理恵子 データの収集と提供

大阪警察病院 部長 安岡弘直 データの収集と提供

大阪国際がんセンター 主任部長 本間圭一郎 データの収集と提供

熊本医療センター 部長 村山寿彦 データの収集と提供

滋賀医科大学 教授 九嶋亮治 データの収集と提供

徳島大学 教授 上原久典 データの収集と提供

信州大学 教授 本田孝行 データの収集と提供

福島医科大学 教授 橋本優子 データの収集と提供

試料・情報の管理責任者

日本病理学会 北川 昌伸

個人情報の保護について

この研究に関わって収集される情報(P-WSIを含む)は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

収集したP-WSIやデータは、2種類のデータベース(データベースAとデータベースB)に登録されます。データベースAでは登録する前に患者番号や病理標本番号等の個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにします(このことを匿名化といいます)。匿名化した上で、パスワードロックをかけたパソコンもしくは可搬媒体に保管し、可搬媒体の場合は鍵をかけたロッカー等に保管します。ただし、必要な場合には、病理学会においてこの符号を元